

株式会社 学生援護会 社長室：島崎
〒162-8476 東京都新宿区市谷田町 1-18
TEL.03-5261-1479 / FAX.03-3267-7944

E-mail: market_info@g.engokai.co.jp

「学生援護会ホームページ」<http://www.engokai.co.jp>

「合併に関するお知らせ」の一部訂正に関するお知らせ

平成 18 年 3 月 15 日付けで発表いたしました「合併に関するお知らせ」の記載内容に一部誤りがございましたので、下記のとおり訂正いたします。

記

1. 訂正の内容

(最近3決算期間の連結業績)の記載事項のうち一部について訂正すべき事項がありましたのでこれを訂正するものであります。

2. 訂正箇所(訂正箇所は_を付して表示しております。)

■訂正前

(単位:百万円)

決算期	インテリジェンス(存続会社)			学生援護会(被合併会社)		
	平成 15 年 9 月期	平成 16 年 9 月期	平成 17 年 9 月期	平成 15 年 3 月期	平成 16 年 3 月期	平成 17 年 3 月期
1 株あたり 当期純利益(円)	22,324.99	3,472.85	6,633.45	△57.33	145.85	87.67
1 株あたり 株主資本(円)	232,318.62	31,474.42	36,335.23	<u>△294,146</u>	<u>1,506,826</u>	<u>2,549,068</u>

■訂正後

(単位:百万円)

決算期	インテリジェンス(存続会社)			学生援護会(被合併会社)		
	平成 15 年 9 月期	平成 16 年 9 月期	平成 17 年 9 月期	平成 15 年 3 月期	平成 16 年 3 月期	平成 17 年 3 月期
1 株あたり 当期純利益(円)	22,324.99	3,472.85	6,633.45	△57.73	145.85	87.67
1 株あたり 株主資本(円)	232,318.62	31,474.42	36,335.23	△21.76	111.46	188.56

以上

News Release

2006年3月15日
株式会社インテリジェンス
株式会社学生援護会

インテリジェンスと学生援護会が合併契約を締結

～「人と組織を結ぶ日本最大のプラットフォーム構築」を目指して～

株式会社インテリジェンス(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:鎌田和彦、以下、「インテリジェンス」)と株式会社学生援護会(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:宮森清、以下、「学生援護会」)は、本年7月1日を期日に合併することで合意し、合併契約を締結いたしました。

現在、国内人材サービス市場は、景気の回復を背景に高い成長を遂げており、今後も堅調に推移することが予想されます。そのような中、個人の求人情報に対するニーズは紙媒体からインターネット・モバイル媒体へのシフトが顕著になりつつある一方、法人顧客のニーズは求人広告から成果提供型へと移行が進むなど、人材サービス会社に求められるサービスは、より多様化・高度化しています。

このような状況のもと、インテリジェンスは、大手優良企業を中心とした顧客基盤を背景に、転職支援サービスを提供する人材紹介事業を中核事業に据え、事務・IT・製造領域における派遣・アウトソーシング事業、インターネットによる正社員・アルバイト領域のメディア事業を展開し、なかでも正社員(キャリア)領域における企業と求職者を直接結びつけるマッチング事業を強みとしています。また、学生援護会は、「an」をメインブランドとするアルバイト情報誌を筆頭に、雑誌、ウェブ、モバイルを通じて、全国でアルバイト・パートを中心とした非正社員(アルバイト・派遣)領域で求人情報を提供するメディア事業を中核事業として展開しています。

インテリジェンスの“マッチング事業”と学生援護会の“メディア事業”の統合は相互補完関係にあり、本合併は新たな総合人材サービス会社として、非正社員(アルバイト・派遣)領域から正社員(キャリア)領域に至る、幅広い求職者と企業に向けたサービス規模の拡大と付加価値の飛躍的向上を図るものです。合併後の新会社は、「日本最大の人と組織を結ぶプラットフォーム構築」の実現を目標に、人材サービス業界におけるリーディングカンパニーとして一層の社会発展への貢献を目指してまいります。

以上

< 株式会社インテリジェンスについて >

株式会社インテリジェンスは、1989年の創業以来“人と組織を多様な形で結ぶ「インフラとしての人材サービス」を提供し社会発展に貢献する“という企業ビジョンのもと、人材に関する多様なサービスを展開しています。(提供サービス:人材紹介・人材派遣・エンジニア派遣・テクニカルアウトソーシング・アルバイト求人情報サイト・転職サイト・製造派遣および製造請負・エグゼクティブサーチ・組織および人事コンサルティング)

< 株式会社学生援護会について >

株式会社学生援護会は、「an」をメインブランドとするアルバイト情報誌を筆頭に、雑誌、ウェブ、モバイルを通じて、全国でアルバイト・パートを中心とした求人情報の提供を行なっています。(事業内容:シゴト情報誌『an(アン)』の発行、ハイブリッドフリーペーパー『Free an』の発行、就職情報誌『DODA(デュータ)』の発行、「転職・適職フェア」などのイベント開催、学生向け・就職対策・キャリアデザイン支援ツール「CANシリーズ」の提供)

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インテリジェンス サポート本部マーケティング部: 大竹 / 木下 / 西館
TEL 03-6213-9085 FAX 03-6213-9088
E-mail: pr@inte.co.jp ホームページ: <http://www.inte.co.jp>

株式会社学生援護会 社長室: 島崎
TEL 03-5261-1479 FAX 03-3267-7944
E-mail: market_info@g.engokai.co.jp ホームページ: <http://www.engokai.co.jp/>

【合併の内容】
(1) 合併の要旨

合併契約書承認取締役会	平成18年3月15日
合併契約書調印	平成18年3月15日
合併契約書承認株主総会	平成18年5月26日(予定)
合併期日	平成18年7月1日(予定)
合併登記	平成18年7月3日(予定)

(2) 合併方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、学生援護会は解散します。

(3) 合併比率

会社名	インテリジェンス (存続会社)	学生援護会 (被合併会社)
合併比率	1	0.857

(注) 1. 株式の割当比率

学生援護会の普通株式1株に対し、インテリジェンスの普通株式0.857株を割当いたします。

2. 合併比率の算定根拠

当社は、大和証券エスエムビーシー株式会社(以下、大和証券SMBC)に合併比率の算定を依頼し、その結果を参考に当事会社間で協議の上、決定したものです。

3. 第三者機関による算定結果、算定方法及び算定根拠

大和証券SMBCは、市場株価平均法、類似会社比較法、及びDCF法(Discounted Cash Flow Method)による評価をそれぞれ検討した上で、総合的に勘案し、合併比率を算定しました。

4. 合併により発行する新株式数

合併により発行するインテリジェンスの新株式数

普通株式150,339株

但し、学生援護会の付与した新株予約権につき、平成18年3月15日から合併期日の前日までに新株予約権が行使されたことにより学生援護会の株式数が増加した場合には、当該増加した株式数に0.857を乗じた数の当社の普通株式を発行いたします。

(4) 合併交付金

当社による合併交付金の支払は行いません

(5) 配当起算日

平成18年4月1日

【合併当事会社の概要】

(平成17年9月30日現在)

商号	インテリジェンス (存続会社)	学生援護会 (被合併会社)
主たる事業内容	・人材紹介事業 ・派遣・アウトソーシング事業 ・メディア事業	・雇用情報事業 ・採用支援・人材開発事業 ・就職支援事業
設立年月日	1989年6月15日	1970年9月21日
本店所在地	東京都港区	東京都新宿区
代表者	鎌田 和彦	宮森 清 (平成18年3月1日現在)
資本金	2,042百万円	1,650百万円
発行済株式総数	251,428株 (平成18年2月28日現在)	13,663,700株 (平成18年2月28日現在)
株主資本	8,583百万円	1,749百万円
総資産	15,484百万円	27,647百万円
決算期	9月30日	3月31日
従業員数	1,746名 (平成17年12月31日現在)	1,739名 (平成18年2月1日現在)
主要取引先	スタンレー電気(株) KDDI(株) NTTコミュニケーションズ(株) デル(株) 他	(株)オリエンタルランド (株)am/pmジャパン (株)すかいらく 経済産業省 他
大株主及び持株比率 (平成18年9月30日現在)	宇野 康秀 33.11% 鎌田 和彦 6.38% 日本トラスティ・サービス 信託銀行(株)(信託口) 4.40% 武林 聡 3.83% 日本マスタートラスト信託 銀行(株)(信託口) 3.45%	カーライル・ジャパン・ パートナーズLP 87.31% CJP・Co・インベストメントLP 4.98% 従業員持株会 4.40% 役員持株会 1.71% 赤嶺 紀彦 他 1.60%
主要取引銀行	みずほ銀行	三井住友銀行
株主数 (注1)	8,626名	7名
当事会社の関係	資本関係	該当事項無し
	人的関係	該当事項無し
	取引関係	広告出稿

(注1) 従業員持株会及び役員持株会をそれぞれ1名として数えた場合の株主数。

(注2) 学生援護会は合併期日までにインテリジェンスを割当先とする第三者割当増資(普通株式11,725株)を実施する予定。

(注3) 学生援護会の発行済株式総数13,663,700の内13,500,000株は自己株式であり、消却予定である。自己株式を除いた議決権株式数は163,700株である。

最近3決算期間の業績(連結)

(単位:百万円)

決 算 期	インテリジェンス (存続会社)			学生援護会 (被合併会社)		
	平成15年 9月期	平成16年 9月期	平成17 年9月期	平成15年 3月期	平成16年 3月期	平成17年 3月期
売 上 高	28,820	33,582	38,536	46,284	45,433	43,207
経 常 利 益	1,233	2,095	2,596	2,089	3,042	1,808
当 期 純 利 益	636	792	1,557	780	1,971	1,185
1株当たり当期純利益 (円)	22,324.99	3,472.85	6,633.45	57.73	145.85	87.67
1株当たり配当金(円)	5,000	1,250	1,500	0	10	5
1株当たり株主資本(円)	232,318.62	31,474.42	36,335.23	21.76	111.46	188.56

(注1)インテリジェンスは、平成16年7月20日付けをもって、普通株式1株につき2株の株式分割を行なっております。

(注2)インテリジェンスは、平成16年3月5日付けをもって、普通株式1株につき4株の株式分割を行なっております。

(注3)学生援護会の決算数値(連結)については、法定監査を受けたものではありません。

(注4)学生援護会の上記期間における発行済株式総数は13,518,750株です。

【合併後の状況】

- | | |
|-------------|---|
| (1) 商 号 | 株式会社インテリジェンス |
| (2) 事 業 内 容 | 人材紹介事業、派遣・アウトソーシング事業、メディア事業 |
| (3) 本店所在地 | 東京都港区赤坂七丁目3番37号 |
| (4) 代 表 者 | 代表取締役社長 鎌田和彦 (現株式会社インテリジェンス代表取締役) |
| (5) 取 締 役 | 取締役 宇野康秀 (現株式会社インテリジェンス取締役会長 兼
現株式会社USEN代表取締役社長)
取締役 宮森清 (現株式会社学生援護会代表取締役社長)
取締役 高橋広敏 (現株式会社インテリジェンス常務取締役) |
| (6) 資 本 金 | 本合併による資本金の増加はありません。 |
| (7) 総 資 産 | 47,700百万円(本合併による増加総資産27,900百万円) |
| (8) 決 算 期 | 9月30日 |